

## 【 運 営 会 議 議 事 録 】

NPO法人 アンビシャス コーポレーション

- 1 開催日時 平成 25年 2月 24日 10時00分 から 13時30分 まで
- 2 開催場所 兵庫県姫路市庄田34番地10 3F
- 3 会員総数 14名
- 4 出席者数 9名
- 5 審議事項

第1号議案 提案、意見交換、お知らせ等

第2号議案 2012年度決算報告

第3号議案 文化交流会の最終取決め事項について

### 6 議事の経過の概要及び議決の結果

- ① 定刻に至り、理事長山本哲司氏が開会を宣した。
- ② 議長の選任について諮ったところ、山本氏を選任した。

続いて、議事録署名人ついて、塩津氏と久下氏の二名が選任され、いずれも異議なく承認された。

第1号議案 提案、意見交換、お知らせ等

当運営の、問題点と課題点について意見を述べて下さい。との議題があがり、それについて話し合いました。

1、問題点は各自の理念の欠如。課題点は意識の共有。今一度、確認をしてみてもは。

2、各会員の、パーソナル性を共有することで、活動のアイデアと幅が広がるのではないでいようか。

各会員の自己紹介等をしてみました。(過去履歴、職業、趣味の、得意分野)

3、会議出席の時だけNPOの事を考えるのではなく、普段からNPOの事を考えましょう。

まちづくりにおいて、道路の避難場スペース？分離帯スペース等？のポイ捨て等の環境の悪化が目につきます。

大きなゴミ箱等の設置はできないのでしょうか。スポンサーを募りゴミ箱に企業名を提示してりして。

ゴミ箱等の設置は、難しいと思います。ゴミ箱に危険物等のテロのおそれ、家庭用ごみの不法投棄のおそれ、

回収や管理の財源の問題、等々の理由があげられ、認可してもらえないでしょう。各自治会の対処では。

ゴミ拾いも大切ですが、ポイ捨てをしない為の、啓発や活動の提案や議論をするべきでは。

鳥居のマークやポスターが効果的ですが、他にアイデアが思いつけば、HPに書き込みして下さい。

まちづくり活動においての支援として、飲食店に交渉したところ、40店舗の募金箱の設置許可の了承を

得てきました。廃材を使い、オリジナリティの募金箱を、作製して下さい。また、募金をどのように使われているかが分かる、キャッチフレーズをみんなで考えて下さい。引き続き設置場所を、開拓していきます。

ICC国際海岸クリーンアップによる、海岸の清掃を考えていますので提案してみます。

「プロジェクト ナシュクル」(Nashukulu)

環境に対する取り組みが一人ひとりの心の中で着実に芽生え、活動を通し幸せを届けありがとうを伝えていけたらとの願いが込められています。

- (必要性) 様々な立場にある私たち一人ひとりが環境問題を意識して、少しずつでも行動することが大切です。
- (目的) 今できることをひとつずつ続けていくこと、色々なコミュニケーションの機会をもって発信していくことが、最大の貢献だと考えています。
- (形態) 月一回会議を開き、勉強したり汗を流して行動したり、会員や関係団体の皆さんの意識を高める活動を行う。
- (ターゲット) 市民、地縁団体、行政、関係団体等。
- (活動) ビーチクリーン。生物多様性をテーマとした活動。街歩きコミュニティ清掃活動。まちづくり推進の啓発活動。

#### 活動のひとつとして

- 地元姫路市において白浜海水浴場のビーチクリーン活動。
- 子供たちが裸足で遊べる砂浜、次代、未来にまで残せる砂浜として。
- (効果) 姫路市において海辺の街でありながら夏、泳ぎに行くのは須磨海岸、新舞子、日本海側に行くより地元にも、泳げる海岸としてアピールできる。
- 大きな目標に向かって、小さな一歩を踏み出す。
- (目標) ゴミ拾いだけでなく、きれいな貝殻や石などを拾い集めるビーチコーミングとして楽しむ。
- 面白かった、楽しかった、次も行きたい、やってみたい、そんな好循環を広げたい。
- ICC国際海岸クリーンアップのグローバルな手順に従い行う。
- 集めたゴミは分類し、結果をデータ化して調査のために報告します。
- (方法) 各自が友人、知人に広める。地縁団体を巻き込む。広告による参加募集。
- 集めたゴミを処分してもらうという行為の参加で行政の協力を求めることができる。
- (例) 一年目は 姫路市白浜海水浴場。
- 二年目は 日本海側 海岸だけでなく里山、森林、山等にも広げられる。
- 三年目は 他県とゆう感じで広げていける。

まちづくりコミュニティ清掃について、現在の状況を報告します。

今現在、三左衛門外堀川は、兵庫県や姫路市の働きにより、河川公園等の美化整備が充実しています。それにより、地域住人の、ウォーキング、散歩、休憩場、通勤通学路など、また園児や子ども達の遊び場、家族のコミュニティの場にも利用されています。

しかし、とても有意義なインフラ整備が整った反面、デメリットの声があります。

河川公園域のポイ捨て等です。これは、利用度が盛んになれば、必然的に出てくる問題でもあります。

もちろん、県や市の美化清掃の活動や、委託による清掃活動等は、十分承知しておりますが、

私共に届く住民の多くの声は、「ゴミが目立ってしかたがない」「三左衛門川まつりの前に、少しの掃除だけ」「個人的にゴミを拾っていたが、高齢でもうできない」等々です。

思った以上に意見がありましたので、実際、確認してみました。

確かに多くのゴミがあり、市民としての意見も理解でき、また県や市の対策の難しさも確認できました。

市民が気づき問題を提示する。それを国や自治体が社会問題とし、対策をし解決していく。

という取り組みで、通常これにて解決し終了しますが、それでもなお、市民の不満があるのが現状です。

そのようなときこそ、市民活動やNPO法人の活動とし、双方の意見や状況を把握し、橋渡しすることが、重要な役割だと考え、県庁に伺い、現状の活動内容を聞き、市民の声を届けてました。

県庁の方々も、限られた予算の中で対策してる中、市民の声も知っておられたので、是非活動して下さいの事でした。

色々な意見の上、議論の結果、話が一番進んでいる、まちづくりコミュニティ清掃(外堀川 北条北～野田合流地点)の2.6kmを、早急に(5月の三左衛門川まつりまでに)日時を決め、実行していこう。との決定をしました。

冒頭の方で意見がありました

1、問題点は各自の理念の欠如。課題点は意識の共有。今一度、確認をしてみても、  
について、お話をしたいと思います。

「意識の共有について」

この会社に賛同し、参加を決意したときの初心を忘れていませんか。

ひょっとして、年会費(3000円)は「仕方がなしに」または「嫌々」している？

実際にある一つを、例題としてお話しいたします。

兵庫県にて村に一件しかないガソリンスタンドが、過疎化により赤字と経営不振の為廃業する予定となりました。しかし、災害が起きた時の燃料確保や、山越えの長距離燃料補給、日頃の生活の様々な状況を考え、村の自治会で会議に会議を重ね、ガソリンスタンドは必要だと判断し、126世帯全員が一万ずつ出し合い、存続することとなりました。運営は、危険物資格保有者をはじめ、数人の村人で再開する事となり、すべての住民は、「1円2円高くてもここで給油してるわ」「わたし達の会社ですもの」と声をそろえおっしゃってました。皆の知恵と協力のもと、2年目には黒字となり、現在もコミュニティと共に生活の場として健在です。

全く同様に、アンビシャスコーポレーションは、あなたが創り上げ運営する、あなたの会社だという事。

あなたが経営者、自分次第だという「意識」を忘れないで下さい。まず、これがまず一点。

付け加えますが、会費をばやく人がいますが、年間3000円で何かできますか。開業するにしても、何か商売するにしても、設備や材料等、支度金にどれくらいの先行投資が必要になるのでしょうか。

設立し、利益がなくても、運営するだけでどれだけの経費がかかるのでしょうか。

そのようなリスクが最小限の中で、大きな可能性を秘めていることを、少し理解し、考えてみて下さい。

次に、当社が掲げている「経営方針」を見てみましょう。(何のため…何になる…目的はなに…)

- ① 個々の人間的の向上 (仁、義、礼、智、信、の五つの道徳 五常)
- ② 生活(家族)の安定 (健全で安全な暮らし、金融、経済、行政)
- ③ 本業の仕事の充実 (技術、人脈、やりがい、目的、夢)
- ④ 次世代への育成 (奉仕、財産、インフラストラクチャー)
- ⑤ ハッピーリタイヤ (人生の設計プラン、保障、生涯現役)

順を追って簡単に説明します。

- ① 仁…人を思いやること。義…利欲にとらわれず、人の歩む正しい道のこと。礼…謙虚、感謝の心。礼儀礼節。智…人や物事の善悪を正しく判断する知恵こと。信…心と言葉、行いが一致し、嘘がなく誠実であること。みなさんが、通常のマoralや道徳心をもって向上していくためです。たとえば「あいつ性格悪いよな」とは、言われたくないはずです。「いい奴だよ」「頼りになる」「信頼できる」と言われる方がいいですよね。
- ② みなさんの家族や知人が、健全で安全な地域で暮らし、安定した生活をおくれるようにするためです。もちろん誰もが思う事だと思います。私利私欲にとらわれず、家族や知人の幸せを感じたいものです。

- ③ ②に関連し、仕事の充実、人とのつながり、生きる目的や夢、充実した日々を送れるようにするためです。これもまた同様に、誰もが思う事だと思います。
- ④ 子どもや将来のために、創造や構築し、人の心を伝えていく事も使命です。街のインフラ整備も必要です。①から④は、隣近所、地域住民、また県、国へとすべての人につながります。また次の⑤もそうです。
- ⑤ どんな時もそうですが、なお高齢になり、貧困やコミュニティのない生活は誰もが避けたいものです。職場の引退、生涯現役(仕事だけではなく趣味や遣り甲斐を見つけること)をプランし、今現在から幸せな未来に向けて、創り上げていくべきです。

このような事柄は、大体の人が思うことではないでしょうか。

我社はこれらを基本とし、みなさん自身に、またすべての人々に対し、提供していくことが理念です。

この思いを「人々に語り、発信していく」ことは、必要最低限のことです。これが二点目。

この二点の思いは基本であり、決して忘れてはいけない意識です。この「意識」により、「経営理念」をもって、運営や活動をおこなって下さい。活動内容は、必要性や先駆性により変化していきます。

二点目の思いの発信により、住民の相談や要望が見えてくると思います。

活動に関しては、「NPO法人は、いい事するからお金くれくれ」集団では困ります。思われるのも嫌です。

社会の流れとしては、①課題に気づく→②仲間で取り組む→③社会に広げる→④認知され自治体や行政にて支援や助成する。この①から③がNPO活動であり、また、自治体や行政にて支援が届いていない部分や、とりこぼれてしまってる部分を補ったり、市民と自治体、行政との橋渡しをすることが、NPO法人の役割の重要な点でもあります。先程、外堀川まちづくりコミュニティ清掃について、述べた事と同じです。

現在、基本とする意識が低いため、内容の薄い会議になっていますが、今後のそれらのことをふまえ、情報交換、情報収集、発信等をおこない、活動していくことが必要と思います。

備考ですが、将来的に「未来に向けての構築」をかがけていますが、これは「経営方針」と重なり、基本でもあります。また目標でもあります、次へとスタートする通過点に過ぎません。

## 第2号議案 2012年度決算報告

理事長が、2012年度の事業報告書等の内容を報告しました。

## 第3号議案 文化交流会の最終取決め事項について

### ◇担当のについて

受付(久下、山本) 焼肉炭焼器(塩津、百鳥) 鉄板焼き器(後藤、高橋) 飲み物(焼き係)

### ◇受付について

呑み放題食べ放題プランの方は、男性4000円 女性3000円 小学1000円とします。

受付用紙に記入の上、料金を頂き、フリーパスリストバンドを付けてあげて下さい。

金券チケットは、単品で一枚500円で販売しますが、五枚セット2000円にて販売して下さい。

一枚あたり100円割引または一枚サービスとなります。

焼肉、焼きそば、ビール、チューハイ、焼酎等、すべて共通です。

注) 受付記入、リストバンド取付け等、すべて当社受付担当者がおこなって下さい。

◇調理について

保健所の指導項目や注意事項を十分に把握し、安全に行ってください。

金券チケットの場合、目安として一人前100gあたり、4～5切れ程度です。

野菜等も添えようと思いますが、状況に応じて5～7切れ程度として下さい。

周りの状況をよく確認し、一度に大量の焼き方や、焼き過ぎに注意して下さい。

容器についてですが、使用できそうな場合は再利用して下さい。主にフリーパスの場合。

タレの使い過ぎや、量の調整に気を付けて下さい。

◇その他

会員一人一人が主催者です。自分が経営者だという認識を忘れないで下さい。

会員は各自、知人や友人に参加の呼びかけをお願い致します。

一度挨拶した人でも、同じ人であっても、目が合えば何度でも、「こんにちは」「お疲れ様です」の声を出して下さい。

設営と撤去 5名程度は必要です。協力ください。集合時間は9:30までに。

議長は、以上をもって、NPO法人アンビシャス コーポレーションの運営会議の閉会を宣した。

以上の議事の要領および結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は

次に署名・押印または記名・押印する。

議 長	山本 哲司
議事録署名人	塩津 邦嘉
議事録署名人	久下 浩三